

モータースポーツ発祥！三重の梅酒「紅翠」について

2012年よりJMRC 中部ラリーのシリーズ戦として開催して参りましたが、いなべ福王ラリーですが、開催当初から「地域振興」と、ラリー、モータースポーツの振興を目的、目標として取り組む中、いなべ市の観光資源である梅と、菰野町の観光物産である関取米を使用した梅酒の生産を企画、また、三重大学との産学連携で梅酒を造り、国内二位受賞の実績のある寒紅梅酒造(株)と提携し、三重県の助成制度を受けて事業化。2016年に試作品の完成をみたものです。尚、本格的な販売は2017年9月完成品からとなります。

720ml. 一本2000円は梅酒としては高価ですが、稀少米で純米大吟醸をつくり、仕込まれたもので、味、品質共、価格相当と自負しております。

今後の販路も、地元を中心に三重県を代表する産品として、また、モータースポーツ発祥の商品として、各地のモータースポーツイベントを介してのPRから、当面は受注販売としていく予定です。

おねがい

ラリーを準備する過程で発案され、誕生した、まさにモータースポーツ発祥の梅酒です。トライアルスタッフオン!では、この梅酒プロジェクトより、ラリーの看板やのぼりを提供頂きました。今度は梅酒の販売で、寒紅梅酒造さんにお返しをしなければならない状況です。一人でも多くの皆様の、ご愛飲、ご購入でのご支援をお願い申し上げます。

本年度はちらしによる受注販売のみとなりますが、ショップ等でチラシを配布頂ける所を募集しております。各ショップやクラブでのイベント等に、2016年試飲用をお送りする事も可能です。個別にお話しをお伺い致しますので、お気軽にお問い合わせ下さい。商材として店舗での販売をご検討の場合も、是非ご連絡を御願い申し上げます。

〒513-0041 鈴鹿市長太新町 4-2-36 スタッフオン合資会社内
三重の梅酒プロジェクト事務局 竜田 健
携帯 090-4197-6639 FAX059-385-4047

staffon@i.softbank.jp

JAF 中部地域クラブ協議会
競技主催クラブ 御中

三重の梅酒「紅翠」協賛のご提案

今般、私共「三重の梅酒プロジェクト実行委員会」より、貴協議会所属クラブ主催の各モータースポーツイベントに対して、以下のように協賛を提案致します。ご検討の上、是非ご採用頂きますようお願い申し上げます。

三重の梅酒プロジェクト 事務局長 竜田 健

記

- 1 JMRC 中部ラリーチャンピオンシリーズ、チャレンジシリーズの全戦に対し、全クラスのクルー 3 位入賞者相当分+ 本の三重の梅酒「紅翠」(2016 年製 720ml.) を贈呈。
- 2 JMRC 中部のダートトライアル及び、ジムカーナについて、JAF 地方選手権イベント主催クラブで、要請のある当該イベントについて、各クラス優勝者数+ 本の「紅翠」を贈呈。

贈呈条件と手順

可能な限り、イベント主催者の負担にならないように、最低限の仕組みとしました。本プロジェクトの主旨については、別紙の通りにつき、各主催者、部会には是非、御理解とご協力、応援をお願い申し上げます。

- 1 各イベント主催クラブがイベント開始 2 週間前を目安に「紅翠」請求書(別紙 1)を記載の上、取り扱い事務局に FAX。(希望本数 送り先 などを記載)
ラリーについては、この手続きは不要。(全戦、自動的に書類送付。紅翠は持ち込み。)
- 2 三重の梅酒プロジェクトより、「紅翠」と、チラシ(2017 年製予約申込書)を送ります。
(送料はご負担下さい。着払いになります。)
- 3 イベント当日、参加選手全員に、チラシ(2017 年製予約申込書)を配布の上、PR 下さい。
- 4 イベント表彰式後、可能な限り予約申込書を回収して下さい。
- 5 贈呈者について、当日のリザルトに○印を付し、回収頂いた予約申込書と一緒に三重の梅酒プロジェクト事務局へ郵送下さい。(イベント終了後速やかに)

以上。

ご注意

配布頂くチラシは、最少でも必ず出場選手全員に配布願います。

参加されているクラブ員や観戦者への配布も大歓迎です。

また、お手数ですが、少しでも多くの予約申込書の回収をお願い致します。

「紅翠」贈呈者は、優勝者には限定致しません。本数には限りがございますが、何か企画等ございましたら、本数については是非ご相談下さい。

+ とは、この意味であり、主催者の試飲分も OK です。また、ショップ等の店頭でチラシを配布頂ける場合等も、試飲用を追加発送可能です。ご相談下さい。

「紅翠」贈呈者や、主催クラブに、本製品の購入を強制する趣旨ではありません。
送料のご負担をお願いしますが、是非、賞品としてご採用下さい。

2017年9月以降のイベントにつきましては、既に2017年製の新酒が誕生しております。このため、事務局よりお送りする書類は、予約申込書ではなく、購入申込書になります。予約申込書は、ご予約頂いた後、購入申込書がご本人に郵送となります。購入意思の撤回も可能です。購入申込書では、代金の振込先なども記載されており、正規の注文となります。

その他情報は、三重の梅酒プロジェクトのホームページや、フェイスブックをご覧ください。ご不明の点などは、お気軽に下記までご連絡下さい。

三重の梅酒プロジェクト 事務局 竜田 健

staffon@i.softbank.jp 090-4197-6639

(別紙1)

三重の梅酒プロジェクト行 (宛先 FAX 059-385-4047 メール添付 info@staff-on.com)

紅翠 協賛品 請求書

以下の通り、紅翠を請求いたします。

請求者(イベント主催者)

使用イベント名

イベント開催日 開催場所

主催団体名

代表者名

連絡先電話番号 メールアドレス

紅翠 送付先 郵便番号 住所

紅翠 必要本数(各クラス優勝者数+)

+ の内訳(ある場合 優勝者数のみの場合記入不要。)

チラシ 必要枚数(最低でも、エントリー人数分。配布可能枚数を記入。)

その他 御要望 連絡等